



株式会社ヤマナカ

所在地 茨城県結城市

創業年 1969年 従業員数 13人

金属製品製造業（電気設備資材やトラックなどの金属部品製造）、ブドウ・果樹の栽培関連事業

新規事業「アッシーリス」のブランドコンセプト考案、体験型イベント企画の実行支援まで事業構築に貢献

抽出された
経営課題

新規事業「モバイルグリーンガーデン」の商品開発とブランディング

株式会社ヤマナカは、新規事業として農業体験を通じた観光事業を展開しており、その中心プロジェクトとして移動する農園「モバイルグリーンガーデン」の商品開発を進めています。事業推進においては、効率的な運営体制の確立とともに、商品の「ブランディング」が課題となっています。そのためプロ人材を採用し、自社商品のブランディング、販路開拓をスピード感をもって積極的に進めていくことが重要でした。

プロ人材に
与えられた
ミッション

販路開拓のための農業体験イベントの企画から実行支援、プロジェクト管理

自社商品の拡販を進めるにあたり、2023年度の茨城県プロ人材拠点のモデル企業支援対象企業となり、まず派遣されたビジネスアドバイザーと一緒に、当事業の課題整理・方向性の検討を進めました。

そのうえで、地方創生や地域活性化、食育につながる事業との方針を定め、革新的な自社商品のブランディング、販路開拓をミッションとし、地域（行政、教育機関）を巻き込んだ農業体験型イベントの企画・実行支援、モバイルグリーンガーデンの商品販促企画の立案等、小泉氏には豊富なキャリアを活かして新規事業全体の伴走支援をお願いしました。

プロ人材が
もたらした
効果

頼れるパートナーとして活躍、壁打ち相手から販促企画実行の事業スピードがアップ

普段企業経営者として取り組むべきことが山積し、新規事業、特に販促企画に集中して取り組むには十分な時間がとれず課題となっていました。またマーケティングや販促企画、イベント告知や運営など、商品の販売先や活用する側の意識・行動をふまえ、マーケットインで組立てる必要もありました。

プロ人材の活用により、今年度だけでも、春のじゃがいも掘り、夏のぶどう狩り、秋のさつまいも掘り、と体験型イベントの企画・告知・運営が進行し、企業の認知度も着実に高まっています。

今後も、「農×金属加工×観光・学び」の新たな可能性を広げていきます。

プロ人材 こいずみ みつる
小泉 満 氏

【入社時のプロフィール】

役職名: アッシーリス 事業部長 年齢: 60歳代 家族構成: 妻 出身地: 東京都
 還流ルート: 転居なし 業務遂行手段: 遠隔業務と月数回の対面会議
 主な経歴: OPEN POST LLC 代表、岡山大学 スタートアップ創出本部 メンター



副業マッチングサイトを通じて業務委託契約を交わし、農業体験イベントのコンサルティングを開始しました。これまで培ってきた(株)ヤマナカ様ならではの持ち味を引き出し、強みを最大化する戦略を練り上げ、事業の再構築の伴走支援を行っています。

企業からの声 やまなか たかし
代表取締役社長 山中 崇 氏

当社では、プロ人材拠点アドバイザーとの課題整理をきっかけに、製造だけでなく、製品を通じて消費者に体験や価値を提供する重要性を再認識しました。体験により商品の魅力を直接伝え購入意欲を高めるため、栽培するブドウや栽培方法、自社開発金属製品の活用場を提供する体験型イベントの開催、自社だけでなく地域との連携による地域経済への貢献、革新的で確かな製品づくりと価値を超えた「コトづくり」による顧客への新たな価値の提供等、差別化を進めています。



今期2回の体験型イベントアンケートでは、第1回（無料）9割、第2回（有料）7割が満足と回答、参加費有料化にも関わらず、多くの参加者がイベントに満足し、成功を収めました。たくさんの笑顔が溢れました。